

2025.9.20<sup>⊕</sup>

入場  
無料

治療法確立への「歩み」、いま「全国」へ  
**世界網膜の日2025**

**時 間** 13:00～16:30

**会 場** スクワール麹町3階

オンライン配信あり

## プログラム

**12:30 開場（受付開始）**

**13:00 開会式 主催者挨拶・来賓挨拶**

**13:10 第29回JRPS研究助成授与式**

審査講評

## 研究助成受賞者の発表・授与

## 受賞者による研究発表

**14:40 記念講演**

## 第1講演：AIスーツケースが拓く、

街歩き新時代

**15:20 第2講演：光遺伝学を用いた視覚再生**

## 技術の確立を目指して

**16:20 閉会宣言**

**16:30 閉会**



## 東京消防庁スクワール麹町

**〒102-0083**

東京都千代田区麹町 6-6

**TEL 03 (3234) 8739**

JR中央線四ツ谷駅麹町口より

**徒步30秒**

## 記念講演講師のご紹介



**第1講演 講師**  
**日本科学未来館副館長**

高木 啓伸氏

## Takagi Hironobu



第2講演 講師  
慶應義塾大学医学部  
眼科学教室 准教授

栗原 俊英先生

**Kurihara Toshihide**

## クラウドファンディングへのご協力のお願い

目標額  
50万円



「世界網膜の日」行事は長年にわたりJRPSの核となる行事として、全国各地の皆様がご当地色を活かした催し物を行い、JRPS会員相互のきずなを深めてまいりました。今年度実施する「世界網膜の日2025」の会場確保や会員の皆様への情報提供に係る経費の一部を捻出する為に、下記の通りクラウドファンディングを実施します。

・募集期間：4月27日～8月31日

・申し込み：下記のURLもしくはQRコードからお願い致します  
URL：<https://congrant.com/project/jrps/16993>

今後も引き続き世界網膜の日行事を続ける為に、会員をはじめ皆様のご理解、ご協力をお願いします。

詳しくはJRPSのホームページをご覧ください。

治療法確立への「歩み」、いま「全国」へ

世界網膜の日2025

「世界網膜の日」とは、国際網膜協会（Retina International、略称：RI）が、日本（公益社団法人日本網膜色素変性症協会）をはじめとして加盟40数カ国に呼びかけ、毎年9月の最終1週間を「網膜週間」

（Retina Week）としたことが始まりです。日本では、毎年9月の最終土曜日を「世界網膜の日」として、網膜色素変性症および類縁疾患に関して患者・家族等への啓発活動と、一般社会への理解と支援を深めてもらう日として定めております。「世界網膜の日」はこれらの難病を抱える患者にとってとても重要な日なのです。

公益社団法人日本網膜色素変性症協会（JRPS:Japanese Retinitis Pigmentosa Society）では網膜色素変性症等の研究者の皆さまへ研究の一助となるべく助成をおこなっており、そのための研究助成金授与式を開催いたします。この式典は研究者から患者へ、患者から研究者へメッセージを伝え、研究目的の主眼発表を通じて患者、家族、関係者が医療に希望を抱き、明るい未来を実感できる貴重な場となっております。2025年9月は公益社団法人日本網膜色素変性症協会本部が主催し東京から全国に向けて発信をします。全国が同時並行で歩いて行こう、各地域と本部が双方向で「歩み」を進めようという趣旨のもと、希望に満ちた明日への一歩を踏み出す活力につながるようお願いいたします

問合せ先



公益社団法人 日本網膜色素変性症協会本部事務局

TEL:03 (6261) 0321 FAX: 03 (6268) 9308

E-mail: [info@jrps.org](mailto:info@jrps.org)